

キッズコム・ファーム活動記

昨年8月に旧肉牛センター跡地に開村した株式会社タスクフォース(西山悟代表取締役社長・本社大阪市)が運営する「キッズコム・ファーム」において、7月27日から8月30日までの間を4陣に分けて「ちびっこ開拓隊想いの数珠つなぎツアー」として活動を行いました。



下は5歳から小学6年生まで、関東関西から延べ30名がこの活動に参加し、キッズコム・ファームが掲げる、生活訓練や自然体験を通して20年かけて開拓を図っていくプロジェクトとして、今回は露天風呂づくりや野菜収穫、冬季に使用する薪づくりを子どもたちが体験活動を行いました。

露天風呂づくりでは、子どもたちが大きな石を運び積み上げる姿や、セメントで固めていくなど本格的な露天風呂づくりにチャレンジ、セメントづくりに失敗したり、石を積むときにうまくいかなかったり、更には雨が降るしきる中での活動とあつて途中で泣き出す子どもがいるなど悪戦苦闘。しかし、子どもたちは作業をあきらめることなく、子どもたちが大き

く露天風呂を完成させることができました。薪づくりでは、2人1組となつて子どもたちが自らのごぎりをもち、決まった長さに薪を切る作業を行いました。最初はうまく切れなかつた子どもたちも2回3回と切っていくにつれてコツをつかんだ様子で、高学年の子どもは斧をもち、薪を割る作業も行いました。多くの参加者が初めて南富良野を訪れる中、2回目や3回目の参加という子どもたちもあり、子どもたちは「最初は大変だったけど、慣れてきたからは楽しい」「またここにきていろいろなことを体験したい」など滞在中にあいても心の成長がうかがえ、たくましく成長していました。更に、最終日には「帰りたいくない」と泣き出す子どももいるようで多くの参加者はこの体験に満足している様子でした。

なお、キッズコム・ファームの活動状況はキッズコム・ファームのホームページにも掲載されてますので、ぜひご覧ください。

福島キッズ夏季林間学校in南富良野 南富良野のフィールドを満喫

いまだに続く福島原発事故の影響で外での活動は制限され、室内にすることが多い福島県の子どもたち小学3年生から6年生までの11名が、かなやま湖スポーツ研修センターを拠点に7月28日から8月4日までの8日間滞在し、夏休みを満喫しました。



この事業は、福島の子どもを守るう夏季林間学校実行委員会の主催。道内11のコースのひとつで拠点を移しながら夏休み期間を過ごします。本町に来町するのは今回で4回目になります。

町内の受け入れは、NPO法人どころ野外学校が主体になり、北海道教育大札幌校と同大岩見沢校の学生ボランティアスタッフ2人が加わり、午前中は宿題や自主

学習・自由遊びを行い、午後からはかなやま湖でのカヌーや空知川でのラフティング、金山小学校でのプール遊び、落合ペリリーズのベリーの収穫体験など様々な事を体験し、楽しく過ごしました。町では、支援活動の一環として滞期間中、活動の移動手段の提供や町有施設の開放などの協力を行いました。参加している児童は「こちうでは、星がきれいだった」「また来年も来たい」「みんな外で遊べて楽しかったです」「お世話くださった皆さんありがとうございました」

新しい農業委員会委員が決まりました

3年ごとに改選が行われる南富良野町農業委員会委員の選挙が7月6日に告示され、公選定数6名に対して立候補の締め切りまでに6名の届出があり無投票での当選が決まりました。

7月28日、改選後の初総会が開かれ、4人の選任委員も加わった10人の委員の中から、会長に小林彦一さんが、職務代理者に畠山実さんが選出されました。

今回改選された農業委員の皆さんをご紹介します。【任期】平成26年7月20日～平成29年7月19日

プロフィール		氏名(敬称略)		①住所		②職業、年齢		③公選、推薦の別		および選任回数		(新現再の別)	
		小林 彦一		①幾寅		②農業・61歳		③公選・8回		(現)			
		畠山 実		①下金山		②農業・65歳		③公選・6回		(現)			
		大道 重治		①北落合		②農業・66歳		③公選・6回		(現)			
		加藤 清一		①北落合		②農業・58歳		③公選・2回		(現)			
		大居 政則		①幾寅		②農業・54歳		③公選・4回		(現)			
		山上 隆裕		①金山		②農業・58歳		③公選・3回		(現)			
		及川 智		①下金山		②農業・49歳		③農協推薦		2回(現)			
		萩原 千里		①下金山		②農業・66歳		③改良区推薦		2回(現)			
		津田 修		①下金山		②農業・58歳		③共済推薦		3回(現)			
		酒井 年夫		①幾寅		②宗教法入役員・73歳		③議会推薦		3回(現)			



7月7日当選証書授与式

全国消防救助技術大会へ出場

7月19日、札幌市で開催された第43回全道消防救助技術訓練指導会に富良野広域連合富良野消防署南富良野支署の米木直人さんと宮崎敬太さんが富良野広域連合消防本部の一員として、米木さんは、団体種目の2名で協力しながら垂らされたロープを15m登る「ロープ応用登はん」に、宮崎さんは個人種目で15mを垂直に登る「はしご登はん」に出場し、日頃の救助訓練の成果を遺憾なく発揮し、二人は全国大会の出場権を獲得しました。南富良野支署では2度目となる全国大会出場に、「災害救助などの実践を想定しながらこれからの訓練を重ね、全国大会では全道大会より良い記録ができるよう頑張ります」と話されました。全国大会は8月27日に、千葉県千葉市で開催されます。



池部町長へ報告する米木さん(左)と宮崎さん